

国立公園の新しい利用形態を創り出す

【主旨】 湿原の保全や再生に結びつく新しいスタイルの観光や滞在を作り出していくことが望まれます。保全や再生と両立する適正な湿原利用の文化の創出も望まれます。また、観光以外にも湿原への負荷を抑えられる滞在スタイルの創出も望まれます。

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
既存の歩道において徒歩またはクロスカントリースキーコースとして一層利用する	夏は歩道として、冬は歩くスキーコースとして、釧路湿原右岸堤やその周辺を活用します。	一般	NPO法人釧路湿原やちの会
野生生物ウォッチングやエコツーリズム等の観光スタイルを発信する	サケの稚魚放流など、野生生物に関心を持つようなプログラムを発信します。	一般	釧路シャケの会
ワークキャンプの実施・受入れを行う	ワークキャンプを定期的の実施し、受入れます。	一般	(財)日本野鳥の会鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

湿原を訪れる人へのサービスを改善する

【主旨】 湿原訪問・体験や滞在について地域が一体となってサービス向上を図ることが望まれます。「地域をあげて自然を守り、湿原を再生している」という雰囲気作りが重要であり、公園利用施設以外の観光施設や交通拠点等でも情報案内を充実させ、来訪者にメッセージを伝えていくことが望まれます。

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
既存イベント等の一括広報を行う	これまで行われている既存のイベントや観覧会などの情報を集約して積極的にPRします。	一般	釧路湿原自然再生協議会 再生普及行動計画WG 再生普及行動計画WG事務局
省庁・自治体等関係機関による情報発信を一元化する	これまで、各省庁・自治体が独自で発信してきた自然関連情報をまとめ、わかりやすく発信します。	一般	釧路湿原自然再生協議会

人・施設・地域のネットワークをつくる

【主旨】 自然再生への市民参加や環境教育を進めるための人と場を育て、顔の見えるネットワークを作りだしていくこと、そのための拠点機能が必要です。道東一円の湿原や自然保護・再生プロジェクトとの連携が求められます。また、海外の自然再生プロジェクトとの連携等、国際的なネットワークの中核としての活動も期待されます。

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
省庁・自治体等関係機関による情報発信を一元化する	これまで、各省庁・自治体が独自で発信してきた自然関連情報をまとめ、わかりやすく発信します。	一般	釧路湿原自然再生協議会
湿原周辺にある自然系施設を活用する	各施設が湿原で実施するプログラムの情報共有と連携を図ります。	一般	釧路湿原国立公園連絡協議会
海外の湿原保全地域と提携する	海外の湿原保全地域と提携し、人的交流や情報交流を行います。	一般 地域住民	釧路国際ウェットランドセンター

このようなことが話し合われました

- 委員長 ●委員 ●事務局
- 今回あげられた取組みに限った内容ではなく、他のアイデアも受け入れるという表現をもちこんではどうか。
- これからも成長していくんだという形で今後も行っていくことを分かりやすく入れたい。今日の意見を取り込み、再生普及行動計画の素案として提出し、協力者などの募集を呼びかけて進めていくことについて、2月22日の自然再生協議会に報告し了解を得たい。

第4回 再生普及小委員会 〔出席者名簿（敬称略、五十音順）〕

●個人（10名）

清水 信彦
新庄 久志〔釧路国際ウェットランドセンター 主幹〕
高橋 昭
高橋 忠一〔北海道教育大学釧路校 助教授〕
滝川 喜三
辻井 達一〔財団法人 北海道環境財団 理事長〕
永瀬 知志
西村 旬司〔釧路湿原川レンジャー〕
蛭田 眞一〔北海道教育大学釧路校 教授〕
百瀬 邦和〔タンチョウ保護調査連合〕

●団体（8名）

釧路自然保護協会〔会長 高山 末吉〕
釧路湿原国立公園ボランティア・レンジャーの会 〔事務局長 近藤 一燈美〕
釧路市民活動センターわっと〔センター長 普久原 涼太〕
釧路シャケの会〔成ヶ澤 茂〕
くしろネイチャーゲームの会〔代表 渡部 清紀〕
財団法人 北海道環境財団〔内山 到〕
特定非営利活動法人トラストサルン釧路 〔理事・事務局長 杉沢 拓男〕
北海道中小企業家同友会釧路支部〔事務局長 武田 佳朗〕

●オブザーバー（0団体）

●関係行政機関（6機関）

国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 治水課 〔流域計画官 大東 淳一〕
環境省 東北北海道地区 自然保護事務所〔所長 星野 一昭〕
林野庁 北海道森林管理局計画部指導普及課 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター〔所長 池田 敏邦〕
北海道 釧路支庁 地域政策部環境生活課〔課長 近藤 隆〕
釧路市 環境部環境政策課〔課長補佐 木村 俊宏〕
釧路町 産業経済課〔課長 中野 正人〕

釧路湿原 自然再生協議会

再生普及小委員会

ニュースレター

編集・発行：釧路湿原自然再生協議会 運営事務局

No. **4**

発行日：平成17年3月15日



釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会再生普及行動計画ワーキンググループ

平成17年2月17日（木）第4回 再生普及小委員会が開催されました

■開催概要

「第4回再生普及小委員会」が平成17年2月17日（木）、釧路地方合同庁舎で開催されました。委員会には24名（個人10名、団体委員8名、関係行政機関6名）が出席しました。

議事に先立ち小委員会委員の互選により高橋忠一委員（北海道教育大学釧路校助教授）が委員長、新庄久志委員（釧路国際ウェットランドセンター主幹）が委員長代理に選出されました。議事は、『再生普及行動計画（素案）について』で、その内容について質疑応答が行われました。

委員からは新たな提案も出されこうした意見を盛り込んで行く一方、新たなアイデアも受け入れることを確認しました。



第4回再生普及小委員会（平成17年2月17日）



釧路湿原自然再生協議会 運営事務局

TEL(0154)23-1353

FAX(0154)24-6839

[E-mail] info@kushiro-wetland.jp



古紙配合率100%再生紙を使用しています

資料の公開方法

委員会で使用した資料および議事要旨は、釧路湿原自然再生協議会ホームページにて公開しています。

<http://www.kushiro-wetland.jp/>

ご意見募集

釧路湿原自然再生協議会運営事務局では皆様のご意見を募集しています。電話・FAX・Eメールにて事務局まで御連絡ください。

再生普及小委員会が2005年度から具体的に取組むこと。

釧路湿原自然再生普及行動計画（素案）について

行動計画の目的と考え方

【目的】

この行動計画は、自然再生推進法の主旨を受け、全体構想に沿って釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を一層推進するために作成するものです。

【行動計画の性格】

1.この行動計画は、釧路湿原の自然再生を環境教育や市民参加のもとに進めて行くために求められる多岐にわたる課題に対し、「できる者」が「できること」から着手することを原則に、それぞれ自ら実施すること

このようなことが話し合われました

●委員長 ●委員 ●事務局

●実施計画に基づいて自然再生事業を行う「実施者」と、再生普及行動計画で取組みを行う「実施者」と、同じ「実施者」という言葉が2通りの意味で使われているため、混乱を招かないように説明を入れた方がいい。

●後者の呼び方をもう少しわかりやすい別な言葉にしていこうと考えたい。

●行動計画で取組みをする人や団体は再生事業の実施者ではないということだが、行動計画の取組みは再生事業に関連する取組みという位置づけか。

とをまとめたものです。

2.行動計画は、自然再生推進法に基づく実施計画ではありませんが、全体構想に基づき作成される各種実施計画に、環境教育や市民参加の促進を盛り込んでいくための指針としても重要なものです。

このようなことが話し合われました

●行動計画の取組みは法律に基づく再生事業ではないが、自然再生推進法には市民参加あるいは環境学習を進めるという趣旨が盛り込まれており、その趣旨に沿った取組みであると考えられる。

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
既存のイベント・観察会等のPRを行う	これまで行われている既存のイベントや観察会などの情報を集約して積極的にPRします。	一般	釧路湿原自然再生協議会 <p>再生普及行動計画WG</p> <p>再生普及行動計画WG事務局</p>
湿原を題材としたワークショップを実施する	湿原流域の人が参加する交流会やワークショップ、検討会などを開催し、湿原の開発や変遷を知ることや流域住民同士の相互理解を深めます。	一般	釧路湿原自然再生協議会
地元メディアを中心としたマスメディアを活用する	地元の新聞や放送局、情報誌などを活用して湿原に関する情報を発信し、多くの目・耳に触れる機会を増やします。	一般	FMくしろ <p>ボランティアネットワーク・チャレンジ隊</p> <p>再生普及行動計画WG事務局</p>
	ラジオ番組等を活用して発信します。		
	「じゅう箱のすみ」等を活用して発信します。		
	様々な機会 で発信してもらえるように、情報収集・情報提供をします。		

釧路湿原自然再生普及行動計画（素案）

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
語り部から湿原や歴史を学ぶ機会をつくる	語り部から昔の湿原に関する話を聞く機会をできるだけ多く設けます。	一般	釧路市生涯学習センター

釧路湿原自然再生普及行動計画（素案）

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
釧路湿原自然再生全体構想の普及を行う	様々な機会を利用して、釧路湿原自然再生全体構想を普及します。	一般	釧路湿原自然再生協議会
冊子やインターネットによる広報を拡大する	自然再生の仕組みや動きについて、機会あるごとに冊子やインターネットで紹介していきます。	一般	釧路湿原自然再生協議会
ニュースレターなど自然再生関連情報誌を入手できる場所を増やす	自然再生に関するパンフレットやニュースレターなどを、多く目に見えるよう配布箇所を拡大していきます。	一般	釧路湿原自然再生協議会
ビジターセンター等自然系施設での自然再生情報提供を拡充する	既存の自然系施設にて、最近の自然再生の情報をわかりやすく提供します。	一般	釧路湿原自然再生協議会
キャッチフレーズやロゴなど自然再生のシンボルを作成する	自然再生の内容をわかりやすく伝えるため、また自然再生事業としての統一感を出すために作成します。	一般	釧路湿原自然再生協議会
省庁・自治体等関係機関による情報発信を一元化する	これまで、各省庁・自治体が独自で発信してきた自然再生情報をまとめ、わかりやすく発信します。	一般	釧路湿原自然再生協議会
メディアを活用して、自然再生について継続的に発信する	自然再生に関する情報を、各種メディアを活用して継続的に紹介・発信し、情報に触れる機会を増やします。	一般	釧路湿原自然再生協議会
メディアを活用して、自然再生や環境教育に取組む民間活動を紹介する	自然再生や環境教育に関する取組みを実施しているNPO等の民間活動を、各種メディアを活用して紹介します。	一般	釧路湿原自然再生協議会 <p>再生普及行動計画WG事務局</p>
釧路湿原自然再生協議会が作成した釧路湿原が「ドマップ」の普及と販売を促進する	釧路湿原自然再生協議会が作成したガイドブックを販売し、広く普及させることで自然再生についての仕組みや動きを広めます。	一般	釧路湿原自然再生協議会

自然再生について情報公開と合意形成を進める

【主旨】 自然再生についての情報へのアクセスを改善し、情報源の整備や情報共有を進めていく必要があります。自然再生は地域や関係主体の相互理解と合意形成のもとに進められる必要があります。このための交流や意見交換を継続的に実施していく体制が求められます。

このようなことが話し合われました

●委員長 ●委員 ●事務局

●「湿原を題材とした交流会」とはどういった取組みか。

●ワーキンググループでは、湿原の中で映画会をするとか、踊り、キャンプとか料理とか、勉強会ではないものをやりたいという意見が出ていた。

●これまで、湿原に関心を持っていなかった人たちに湿原をより身近に感じていただくことを目的とした企画を実施すると言う意味。

自然再生に地域・市民の参加を促す

【主旨】 地域・市民・来訪者に対する自然再生参加の機会を増やすとともに、参加の機会についての広報を強化していく必要があります。親子や観光施設への来訪者などが気軽に参加できる機会を創出していく必要があります。また、住民や観光客だけではなく、事業者や専門家など多様な主体の参加を引き出していくことも必要です。

このようなことが話し合われました

●委員長 ●委員 ●事務局

●ウェットランドディも取り込めると思うが、今年は何をしたか。

●2月2日は世界湿地の日であったが、一昨年から湿地週間になった。釧路国際ウェットランドセンターでは、子供たちの作品展と自分たちの活動展示会、冬の湿原の観察会などを行った。足跡観察会や御神渡りを見る会などたくさんやられており、冬の湿原は人気が高い。トラストサルン釧路でやっているワークキャンプとか、住民の人たちが直接再生事業のプロジェクトに参加できるようなプログラムを作ってはどうか、といった論議がワーキンググループで多く出ていた。

●トラストサルン釧路では、市民参加・住民参加を基本に行っている。ワークキャンプは学生さんがゼミで自然再生を勉強したいということで達古武キャンプ場を使って2泊3日実施した。定期的に春と秋に行っているが、他は不定期なのでこれから考えていきたい。

自然再生への幅広い支援・協力を求める

【主旨】 企業メディアを含め、多様な主体に協力を呼びかけ、流域全体で自然再生に協力・支援していく必要があります。寄付や協賛を広く呼びかけ、自然再生に活かしていくことも求められます。また、買い物や消費を通じて市民や来訪者が自然再生に間接的に貢献する仕組みがづくりが望まれます。

このようなことが話し合われました

●委員長 ●委員 ●事務局

●古紙を100キロ集めると苗木1本になる。これを杉沢さんにわたして貰うということで古紙回収屋さんに協力してもらうことになっている。4月1日から実施できる。

●釧路湿原の切手というのはまだ発行されたことがない。自分たちで作ることもできる。環境切手といった寄付金付きの切手の発行も考えてはどうか。

湿原と継続的に関わる学びの機会をつくる

【主旨】 自然再生を地域の学校教育や社会教育の場で教材として活用していくことが望まれます。フィールドや公園利用施設での湿原学習や自然再生に関するプログラムや教材の充実も必要です。また、イベント、職場研修、修学旅行等、あらゆる機会を活用して湿原に関する学びの場を作り出していくことも必要です。

このようなことが話し合われました

●委員長 ●委員 ●事務局

●高等教育の場面も必要ではないか。自然再生をテーマとするような学生やインターンなどのシステムを受け入れることなどを含めていってはどうか。

●年に何人かでも、場合によっては外国からの研修や留学も含めて必要だと思う。

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
協議会や小委員会、ワーキンググループ等会議の積極的公開と会議結果の迅速な公表を行う	釧路湿原自然再生として今なに行われているのかを伝えます。	構成員一般	釧路湿原自然再生協議会事務局
湿原を題材とした交流会を実施する	湿原流域の人が参加する交流会やワークショップ、検討会などを開催し、湿原の開発や変遷を知ることや自然再生への理解を深めます。	一般	釧路湿原自然再生協議会
本行動計画の進捗評価や改善提案を継続して行う	本計画の進捗状況や来年度にむけた改善や提案の検討を行います。	一般	再生普及小委員会 <p>再生普及行動計画WG</p>
湿原の環境情報の集約・データベース化と公開を行う	釧路湿原の環境情報を集約してデータベースを作成します。	一般	環境省 他

釧路湿原自然再生普及行動計画（素案）

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
参加の機会についての情報収集や発信を行う	釧路湿原に関する情報、イベント、自然再生に関する情報を収集し、インターネット等により広く発信します。	一般	釧路湿原自然再生協議会 <p>再生普及行動計画WG</p> <p>再生普及行動計画WG事務局</p>
ワークキャンプの実施・受入れを行う	ワークキャンプを定期的に実施し、受入れれます。	一般	(財)日本野鳥の会釧路・伊藤タンチョウサンクチュアリ
各再生事業や市民活動団体の活動において、多様なプログラムを作成し、市民参加を呼びかける	様々な人が参加できる、魅力的なプログラムを作成します。また、自然再生事業の中に市民参加型プログラムを作成し、参加を呼びかけます。	一般	自然再生事業実施者 <p>市民活動団体</p>

既存のプログラム（参加型調査や観察会等）における自然再生の紹介及び自然再生につながる活動の実践を行う	市民参加型の既存プログラムに、自然再生関連のプログラムを取り入れ、実践します。	一般	各イベント実施者
市民参加を進めるための仕組みやプログラムを、地域との協働でつくる	自然再生につながる取組みとその協力者を募集し、市民参加を進める仕組みやプログラムをつくります。	一般	再生普及行動計画WG

釧路湿原自然再生普及行動計画（素案）

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
自然再生への協賛や寄付を募る	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります。	一般	釧路湿原自然再生協議会
自然再生への協力者・協力団体をホームページ等で紹介する	自然再生に寄付した団体・個人、事業に協力している組織をホームページ等で紹介する	一般	釧路湿原自然再生協議会

釧路湿原自然再生普及行動計画（素案）

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
既存のイベントを活用する	これまで行われている多くの取組み・イベント時に、自然再生を紹介するような企画・要素を盛り込み、実践します。	一般	各イベント実施者
既存施設での湿原学習プログラム・学習会等を実施する	既存施設で湿原を学ぶプログラムを実施します。既に実施されているものについては積極的に広報します。	一般	環境省

※2005年度から着手する具体的な取組み予定（参考）

取組み	内容	対象者	実施者・協力者
来釧する修学旅行プログラムを活用する	修学旅行の中のメニューのひとつとして、自然再生を学んだり、作業に参加するプログラムを作成し、実践します。	修学旅行生	NPO法人 <p>釧路湿原やちの会</p>
市町村・教職員などの職員研修への講師派遣及び研修内容の提案を行う	釧路湿原について広く知ってもらうため、講師派遣や研修内容を提案します。	職員	釧路湿原自然再生協議会